

2025年
11月1日発行
211号

工工町、美
江美
えさし

議会だより

9月10日

第3回定例会開催

安全運転お願いします!!

☆ 日明保育園児 啓発活動



補正予算

ヒグマ被害緊急対策事業等
合計2億2,147万1千円の
補正予算可決

一般質問

飯田 隆一 議員 5ページ

ヒグマの捕獲・駆除対策について

大門 和幸 議員 6ページ

統合に伴う保育園の利活用は

小梅 洋子 議員 7ページ

義務教育学校について

増永 一彦 議員 8ページ

道の駅の財源対策について

小野寺 真 議員 9ページ

ヒグマの出没防止対策について

出崎 太郎 議員 7ページ

大降雨時の災害対策について

室井 正行 議員 8ページ

今回の人事異動での組織の方向性は

塚本 眞 議員 9ページ

緊急猟銃マニュアルの整備を

9月定例会 こんなことが決まりました！

ヒグマ被害緊急対策事業等 計2億2,147万1千円を補正

9月10日に開催された第3回定例会で補正予算を含む議案等が審議され、全て原案のとおり可決されました。

補正予算

一般事業

このページでは、今回補正予算の注目事業を紹介します！

◎一般会計

◇ヒグマ被害緊急対策事業

155万3千円（全額一般財源）

ヒグマの捕獲・駆除、市街地への侵入防止のための鳥獣被害対策実施隊員に対する報酬・費用弁償。

箱ワナやえさ代、えさや被害痕跡であるフンや体毛等を保存するための冷凍庫。電気柵や探索用ドローン、サーマルカメラや防護用盾、電気止め刺し等の備品購入経費。

草刈り委託費や注意喚起用チラシの配布費用。



電気柵設置の様子及び
箱ワナ設置の様子



◇令和7年8月19日の大雨等に係る災害対策

714万2千円（全額一般財源）

①避難所開設・運営に伴って、避難された町民及び従事職員の食料費及び職員の人件費。避難所で使用した食料備蓄品や毛布等の一般消耗品費。

②増水した河川の影響等により、海岸線に漂着した流木等を撤去するための費用。

③大雨に伴う町道の路面洗堀や路肩決壊の復旧に係る経費。

④大雨に伴う普通河川の越水による流出土砂等の撤去に係る経費。



8月19日の厚沢部川の様子

◇開陽丸青少年センター補助金（管理棟解体に伴う事務所移転） 241万5千円（全額一般財源）

事務所利用している開陽丸青少年センター管理棟解体撤去に伴う、事務所移転の経費補助。

◇“古くて新しいまち江差”観光振興（地域DMO）事業（開陽丸管理棟解体に伴うみらい機構移転補助） 173万円（全額一般財源）

事務所利用している開陽丸青少年センター管理棟解体撤去に伴う、事務所移転の経費補助。

◇フリー Wi-Fi及びミニFM撤去 50万6千円（全額一般財源）

開陽丸青少年センター管理棟解体に伴うフリー Wi-Fi及びミニFMの送受信設備の撤去委託。

◇旧町営レストランの設備改修（小上がり解体等） 65万2千円（全額一般財源）

開陽丸青少年センター管理棟解体に伴う「ぶらっと江差」が閉鎖のため、旧町営レストランで引き続き運営するための設備改修。



旧町営レストラン小上がり
Wi-Fi 及びミニ FM



◇令和7年度子育て支援センター外構柵改良

750万2千円（過疎債及び一般財源）

来年度供用開始予定の町立統合北部保育所に移設される「子育て支援センター」外構柵を、既設の木柵からメッシュフェンスに改良することで施設の安全性強化を図るもの。



既設安全柵



イメージ
外構柵改良後

9月定例会 こんなことが決まりました！

補正予算

その他事業は下記のとおり

◇定額減税調整給付金不足額給付事業

2,446万3千円（全額国庫支出金）

本年9月に給付を開始するための申請書郵送経費や給付金など所要の金額。

◇令和6年度障害者自立支援給付費道費負担金返還

480万6千円（全額一般財源）

関係法令に基づく負担金・交付金の額の確定に伴い、既に交付を受けた金額との差額分を返還するもの。

◇人事給与システム改修（令和7年度税制改正対応）

24万1千円（全額一般財源）

所得税・住民税の制度変更に伴うシステム改修を行うもの。

◇個人住民税特定親族特別控除創設に伴うシステム改修

40万1千円（全額一般財源）

令和7年度税制改正により創設される個人住民税の特定親族控除に関わるシステム改修。

◇令和7年度町道除雪対策

6,391万3千円（全額一般財源）

今冬の安全確保のため、除雪作業員の人件費、資機材及び北部地域の除雪委託費等の措置。

◇新型コロナウイルス予防接種支援事業

594万3千円（全額一般財源）

接種費用の助成を実施し、対象者の経済的負担軽減を図り、ワクチン接種を促進し、感染拡大防止及び重症化予防を図る。

◇町税過年度還付金

50万円（全額一般財源）

◇厚沢部町簡易水道施設更新事業負担金（水道管移設）

821万7千円（全額一般財源）

道道乙部厚沢部線歩道拡幅事業に伴い、事業区間の一部となる小黒部町における既設水道管を移設するための工事負担金。

◇開陽丸船体現状確認調査

83万円（国庫支出金及び一般財源）

「水中遺跡の指定・登録」による開陽丸遺跡の保護の拡充、まちづくりへの有効活用を図るもの。

◇開陽丸遺物の保存・活用

55万円（その他特定財源及び一般財源）

開陽丸管理棟の解体に伴い、開陽丸記念館が休館中も開陽丸のPRを継続するための展示モデルを作成し、旧檜山爾志郡役所内で展示を行うもの。

◎介護保険特別会計

◇令和6年度介護保険料給付費負担金等精算に伴う返還金

7,404万1千円（全額一般財源）

令和6年度の公費負担額を精算した結果、受領済額を精算額が下回ったことから、国・北海道・社会保険診療報酬支払基金に対し返還するもの。

◎財源更正

◇令和7年度権利擁護人材育成事業

100万円（一般財源から道支出金）

「権利擁護人材支援体制構築事業」の交付決定を受けたことから更正するもの。

その他

◎条例改正

◇江差町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員法の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い条例を改正するもの。

◇江差町職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴い条例を改正するもの。

◎報告

◇健全化判断比率等の報告

・実質公債比率 11.9%

前年度に比べ0.4ポイント改善しており、早期健全化基準である25.0%を下回っている。

・将来負担比率 49.0%

前年度に比べ4.2ポイント上昇しているが、早期健全化基準である350.0%を下回っている。

◎決算認定

令和6年度一般会計歳入歳出決算ほか9会計については閉会後に開催される「各会計決算審査特別委員会」に付託する。

◎工事請負契約の締結（5千万円以上の工事）

◇子育て支援センター増改築工事（工期の変更）

〔契約相手方〕 亀田工業・前田組経常建設共同企業体

〔工期〕 変更前 令和7年6月20日から令和7年11月30日まで

変更後 令和7年6月20日から令和8年1月30日まで

次ページへ続きます



議員にとって「一般質問」は、議場という公の場で、町長や教育長に対して町政運営の考え方や将来に対する方針を質することができる唯一の場です。

◆質問は要約されています◆

議会だよりのスペースの都合上、質問・答弁は要約したものを載せています。

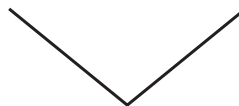
◆表示の説明◆

文中の①、②はそれぞれ再質問、再再質問を表します。

前ページからの続きです

◎その他

- ◇北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更
- ◇北海道市町村総合事務組合理約の変更
- ◇北海道市町村職員退職手当組合理約の変更



※令和7年3月31日付けで江差町・上ノ国町学校給食組合が解散したことに伴う規約の変更

人事

■人権擁護委員候補者の推薦について

- ◇加賀 晋 氏
(新栄町在住・66歳)



■教育委員会教育長の任命について

- ◇岸田 礼治 氏
(陣屋町在住・59歳)

写真は
13ページへ
掲載

■教育委員会委員の任命について

- ◇加川 千秋 氏
(尾山町在住・60歳)



意見書を提出

9月定例会では1件の意見書を提出し可決、関係行政機関へ送付しました。

《可決》

- ◇国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

無会派

飯田 隆一 議員
いいた じゅういち

問 ヒグマの捕獲・駆除対策について

答 町民の安全に最善を尽くす



飯田 隆一 議員

市街地への出没を防ぐため引き続き防除対策の徹底を図りながら、状況に応じた対応の検討を考えております。

2点目、正確な個体数の把握には至っていないが、捕獲数は5頭となっています。

改正鳥獣保護管理法が施行となり要件を満たした場合、市街地で発砲することが認められるが現在の対策は。また、今後は銃猟等積極的な駆除対策を進めるべきと考えるが所見を伺う。

2点目、今年度、町内に出没・痕跡が認められたヒグマの個体数と捕獲数は何頭か。

3点目、今後のハンター出動に備え緊急銃猟訓練の実施、安全面や処遇を整えるべきと考えるが所見を伺う。

町長 緊急銃猟が可能となる要件を満たすためには課題も多く、まずは

問 横山家の老朽化に伴う事故防止を

答 引き続き所有者への対応を求める

北海道指定文化財「横山家」について、町内民間団体による保存、活用に向けた活動も進められており、町としても貴重な歴史文化遺産、観光資源であることから前向きに取り組むべきと期待をしているが教育長の所見を伺う。

2点目、老朽化が進んでおり、町民の安全を考え事故防止対策を強く求めるべきと考えるが所見を伺う。

教育長 横山家は町の歴史を物語る貴重な文化財資源であり保存、活用への考えはこれまでと変わるものではない。

2点目、これまでも相続人代表の方に対して、建物の破損等を把

握した際には都度連絡をしている他、北海道文化財保護条例に基づく届け出や所有者の名称変更など必要な手続きについてご案内しているが、返答がない状況となっている。引き続き、所有者に対して対応を求めていきたいと考えております。



道指定文化財となっている横山家

正な場所に箱罟を設置していく考えであります。また、ハンターの処遇の改善に向け積極的な対応を検討してい

問 道の駅子供遊具施設の見直しを

答 事業者と協議を行いながら進めていく

道の駅仮称かもめ島子供遊戯施設について、事業者から提出された企画提案書では床面積が当初より削減となり、これまでの町のコンセプトから外れるものであり事業者と再協議すべきと考えるが所見を伺う。

町長 コストと滞在満足度の両方の実現を図る提案となっており、後退しているものではないと認識している。

物販、飲食の面積を増やして収益性を高めるといったのが事業者の考えであり意見を尊重しながら子供遊戯施設の具体的な内容について、必要な協議を行っていく考えであるためご理解願います。

町民の子育て世代

への思い、要望に答えるべく遊具施設を整えるべきと考えるが所見を伺う。

まちづくり推進課長 コストと滞在満足度の両方の実現を図る提案になつており、考え方が後退しているものではないと理解している。

町長 今後、遊具を選定するにあたり、集客の核となり親子に喜んでもらえるような施設にすべきと考えるが所見を伺う。

まちづくり推進課長 遊具の内容、機能性含めて様々な部分で町側からも意見を出しながら子育て世代に満足していただける施設となるよう努めていきたいと考えておりご理解願います。

きたい。
町長 捕獲、駆除を進めると反対意見や苦情が寄せられることも想定される。町として町

民の安全を最優先するという姿勢を示していただきたいと考えるが答弁を。

町長 町民の皆さんの身体と生命に危害が及ばないよう、最善を尽くしていきたいと考えております

無会派

大門 だいもん

和幸 かずゆき

議員

問 統合に伴う保育園の利活用について

答 課題を整理し方向性を示す



大門 和幸議員

日明保育園と水堀保育園の両園舎は今後どのように利活用していくのか伺う。

日明保育園が所在する尾山町は、現在ほぐくもり保養センターを集会場として併用しているが、利活用上不便な点も多く、町内会との意見交換を行いながら、地域の集会場として利活用することは考えているか。

耐震性や安全性の観点から、利活用が難しいことも想定されるが、その際の考え方は。

また、解体や跡地の利用についてどのように検討を進めているのか

併せて伺う。

町長 統合に向けた保護者や地域住民を対象とした説明会において、集会場としての利活用、解体等のご意見をいただいております。町内会、地域の方々と協議を行いながら検討していきたい旨説明している。

両園について、施設の老朽化が進んでいること、また土砂災害危険箇所、洪水浸水想定区域に立地しており、課題を整理した上で施設の利活用について、方向性をお示しさせていただきたい。



統合が決まっている日明保育園

無会派

小梅 こうめ

洋子 ひろこ

議員

問 不登校及び義務教育学校について

答 各学校と連携を取りながら対応する



小梅 洋子議員

不登校は、休養が必要な状態と位置付けられ、学校復帰が目標ではないとされており、学びの多様化を学校外のフリースクールや教育支援センター、オンラインの利活用が進んでいるが実情は。

2点目、江差町での不登校の実態は。また、事例があれば対応策を伺う。

3点目、義務教育学校と通常の学校の違い、利点について伺う。

教育長

児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することを目指しており、江差町では定期的

な家庭訪問を行っている他、状況に応じて、タブレットを活用した学習の機会を図るなどの対応を行っている。

2点目、児童生徒の個別事情に応じた対応を行っており、登校日数が増えているケースもある。登校できない状況にあっても、生徒と学校の繋がりを絶やさないよう指導を行い、教育委員会指導主事が学校と連携し対応している。

3点目、義務教育学校は、小学校6年、中学校3年の9年間の義務教育を一貫して行い、1年生から9年生が同じ環境で学ぶこととなる。9年間で独自のカリキュラムを編成できるため、地域の実情に応じた教育活動が可能となる。

当町において、令和8年度からの次期教育推進計画期間内に検討

問 エコー備品整備の必要性について

答 必要備品を整理し早期に整備する

エコーでの災害時炊き出し訓練を実施したが、備品整備の必要性を感じた。備品整備の必要性についての所見を伺う。

町長 各団体からご意見をいただき、最低限必要な備品について整理し、早期に整備を進めていく考えであり、ご理解願います。



エコー厨房の様子



を進めていく考え。再 専門教科の先生等、義務教育学校ではどうなるのか。

学校教育課長 義務教育学校の方針によって

様々違った形態になる。再 低学年高学年のように別れるのか。

学校教育課長 小学校と中学校という形態は変わらない。

無会派

増永 一彦 議員

問 道の駅の財源対策について 答 情報を示しながら事業を実施する



増永 一彦議員

実施するため、合計13年間の償還と表現している。

3点目、13年間平均年間6、473万円程となり、最も償還額が大きい年で年間9、454万円程の償還額と推計している。

町広報に折込された「道の駅」説明文書内、3割の約2.5億円が実質的な江差町の負担とあるが2.5億円で道の駅ができるのか。13年間の償還額約8.5億円はどのような金額か。また、13年間の償還額の平均年間償還額は。

7割の約5.3億円が普通交付税で財政措置された際の使われ方は。町長 普通交付税として措置される7割相当を差し引いた3割相当2億5,244万円を実質的な負担額として示している。

2点目、令和7年度、令和8年度の2か年で効果はいつ公表するの

か何う。

まちづくり推進課長

1,270万円ほどであり、達成率約4%となっている。

2点目、必要な情報の提供は広報等を通じてながら行っていく考えでありご理解願います。

3点目、過疎対策事業債は返済額の7割が普通交付税で措置され、措置分を除いた金額を実質的な負担額として示している。

4点目、検討段階であり、一定程度の整理がつき次第お示できるよう進めていく。

問 基幹業務システムの移行完了時期は 答 令和8年10月中旬を予定している

基幹業務システム仕様を統一する標準化移行作業期限2025年度末以降の完了に間に合わない理由は。

また、何年に完了するのか併せて何う。

町長 システムの仕様が度重なる変更を受けていること、システム開発元からのリリースが大幅に遅延していることにより、委

再再 これから事業費が増える要素あるか。

年間ピーク時9、400万の償還額はどのように捻出するのか。

町民の84%が反対し裁判が行われている状況で道の駅事業を進めるのか所見を何う。

財政課長 全体の中で予算配分しながら捻出していく考えであります。

まちづくり推進課長 現時点で事業費が増える要素はない。

また、予定通り実施していく考えであります。

問 選定委員会委員の人数の根拠は 答 バランスを考慮し選定している

要綱を議会に提出せず選定委員会が行われた理由は。また、委員の人数がなぜ13名なのか何う。

町長 段階に応じて適宜、報告・説明を行っており、説明を要する内容とは考えていないことから提出していない。

2点目、委員構成のバランス等を考慮しながら委員の選定を行った結果13名となったもの。

情報公開条例で業者選定委員会の人数と名前を求めたが、公文書決定通知書で役場職員6名以外の7名の名前が黒塗りになっている。

再再 90日以内に委員会が結論を出すことになっております。

問 江差高校の生徒数減少対策は 答 高校及び近隣町とも連携を図る

生徒数の減少が続いており、高校の授業料無償化等により更なる減少が予想されるが今後、どのような対策を考えているのか所見を何う。

教育長 江差高校の魅

日本共産党

小野寺 真 議員
おの でら まこと

問 高齢者施策の対応について

答 見直しを図りながら早期対応に努める



小野寺 真議員

事だが現在どのような取り組みを検討しているか。

町長 第9期介護保険事業計画に対する評価は、事業実績をもとに10月から始まるアンケート調査に盛り込んでおり、策定委員会は令和8年度の早期に開催したいと考えております。

2点目、認知症機能チェックツールの契約締結をし、アプリを活用したチェックツールの運用を始めている。

3点目、個別相談を実施しており今後、補聴器専門店や言語聴覚士の方にもご協力をいただきながら開催する予定としております。

再 事業計画策定も運営協議会で担うことを明確にする必要があると思うが所見を伺う。

また、委員の補充についても整理の必要があると思うが併せて伺

う。

2点目、認知症機能チェック事業に参加してもらうため送迎対応等、多くの人に参加してもらえぬ取り組みが必要と考えるが所見を伺う。

3点目、個別相談会のきめ細やかな周知が必要と考えるが所見を伺う。

また、早期発見に向け、アプリ等で簡易的な検査を行い、専門医

に繋げる取り組みが必要と考えるが所見を伺う。

高齢あんしん課長

協議会のあり方を見直し、検討したいと考えております。また、委員補充については規則・要綱を確認した上で、検討することとしておりご理解願います。

2点目、参加するための移動手段や参加しやすいなど、実態も含め検討していきたいと

問 ヒグマ出没防止対策について

答 樹木の伐採等適切な対応を進める

ヒグマの出没防止対策として、誘因物の除去、管理が重要と考えるがクルミやドングリ、クリなど実のなる木への対策は。

2点目、クマ問題に限らず長い苦情電話、窓口での職員に対する暴言、長時間の拘束などのカスタマーハラスメントの実態はあるのか。その際はどのような対策をとり対処しているのか併せて伺う。

町長 ヒグマを誘引する樹木の植生状況や土

考えております。

3点目、相談会の認知度が向上されるようしっかりとした周知を図りたいと考えております。

アプリ等について、精度や効果の検証はできていない。まずは個別相談から必要性が高い方は早期に専門医の受診に繋がるよう取り組んでいきたいと考えておりご理解願います。



認知症機能チェック事業（オレンジカフェ）の様子

再 今後の問題点も含め、誘因物対策をどのように捉えているのか所見を伺う。

2点目、ハラスメントに対する対処について詳しく伺う。また、実態調査の概略についても併せて伺う。

産業振興課長

ヒグマが市街地に侵入している一番の要因は生ゴミやコンポスト、家庭菜園の匂いが要因となっており、改めて適正な管理徹底に関する注意喚起を促すとともに、草刈りや支障樹木の伐採、枝切りなどヒグマ

対策の未然防止に向け行政と地域住民が一体となり取り組むことが重要であると考えております。

総務課長 電話について、総務課で対応をさせていたため、窓口での苦情・暴言等、担当課と一緒に総務課も対応している。

2点目、長時間の拘束、同じ話を繰り返す、大声で威圧するなどの実態があり、今後も各課の実態把握を継続して町民へ周知していきたいと考えております。

無会派

出崎 徳さき

太郎

議員

問 大降雨時の災害対策について

答 安全性を確認し避難誘導を図る



出崎 太郎議員

8月19日に大雨による厚沢部川氾濫の恐れから、北部地域の一部に対し、江差高校への避難指示が出されたが、氾濫の恐れがある厚沢部川を横断しての避難所設定となっており、判断経過を伺う。

2点目、道指定の土砂災害警戒区域は、国において市町村に地域気候変動適応計画の策定を努力義務としており、急傾斜地等の危険箇所については振興局と連携して安全度を高める取り組みを期待するが、所見を伺う。

町長

防災ハザードマップをもとに、洪水

ことが必要と考えるが所見を伺う。

建設水道課長 今後、安全性対策についての要望や意見交換を行う際には、必要に応じて要請していきたいと考えております。



8月19日の大雨により水没した田んぼ（小黒部地区）

自由民主党

室井 むろい

正行

議員

問 今回人事異動での組織の方向性は

答 横断的な連携を図り対応策を検討



室井 正行議員

運営に大きな期待と同時に課題が浮き彫りになったと認識している。課題に対するスピード感を持った前向きな対応と姿勢が必要であるが、今後の建設水道課の現時点での方向性を伺う。

今回の人事異動は、前副町長の退任に伴う異動で一部、管理職に限定され、今後の町政

問 緊急時の対応経験を生かすために

答 全体での共有を図り今後につなげる

8月19日に発生した大雨災害時の避難誘導等の対応が良かったと伺っており、避難施設のハード面と併せ、ソフト面の研修もしくかり行うべきと考えるが所見を伺う。

併せて、熊騒動に対応されている職員は電話対応や現地対応など相当な負担増になっていると思われるが、この経験を今後、町職員

ており、現在も募集を継続している。

今後は、現在も行っている技術職を補うための課内での横断的な連携に加え、技術支援業務等の委託についても検討が必要と考えており、建設水道課内の課題や方向性については、課長が中心となりながら町民皆様へのサービス低下に繋がらないよう、組織全体で取り組んでいくこととしております。

ております。

今回の経験を職員が共有し、今後の様々な緊急時の対応等に生かすことを考えており、ご理解願います。



避難所（江差高校体育館）の様子

無会派

塚本 眞

議員

問 緊急猟銃マニユアルの整備を
答 関係者と協議し対応していく



塚本 眞議員

集を進めている。

緊急猟銃マニユアルの作成に当たり、実際に現場で対応にあたっている実施隊員や江差警察署からの意見を反映させさせることが重要と考えておりまた、身分保障などの課題面も含め、関係者と十分協議しながら対応してまいりたいと考えております。

鳥獣保護管理法が改正され、警察による猟銃使用の判断が必要であったが、町の判断により猟銃使用が可能になり、札幌市では判断基準等のマニユアルが作成された。

江差町においても町民の生命を守るため、猟友会の身分保障など早急な対応が必要と考えるが、江差町における改正鳥獣保護管理法に伴う対応について所見を伺う。

町長 各自治体において、緊急猟銃マニユアル等の整備が求められており、現在、作成に向けて必要な情報の取



檜山振興局が主催した緊急猟銃訓練の様子

出欠状況をお知らせします！

令和7年7月1日から9月30日の出欠状況です。斜線部分は出席する必要のない会議です。

会議名	会議日	総務産業常任委員会						社会文教常任委員会						議長
		委員長 大門和幸	副委員長 西海谷望	委員 飯田隆一	委員 室井正行	委員 小梅洋子	委員 田畑豊利	委員長 出崎太郎	副委員長 小野寺真	委員 打越東亜夫	委員 塚本眞	委員 増永一彦	委員 萩原徹	
第3回定例会	9月10日	○	○	○	○	○	④	○	○	早退	○	○	○	
第5回臨時会	7月15日	○	○	○	○	○	④	○	○	○	○	○	○	
第6回臨時会	7月24日	○	○	○	○	○	④	○	○	①	○	○	○	
第8回全員協議会	7月15日	○	○	○	○	○	④	○	○	○	○	○	○	
第9回全員協議会	9月3日	○	○	○	○	○	④	○	○	○	○	○	○	
総務産業常任委員会	7月15日	○	○	○	○	○	④							
	9月3日	○	○	○	○	○	④							
	9月10日	○	○	○	○	○	④							
社会文教常任委員会	7月15日							○	○	○	○	○		
	7月24日							○	○	①	○	○		
	8月28日							○	○	○	○	○		
議会広報特別委員会	7月1日	○	○				④	○					○	
	7月14日	○	○				④	○					○	
	9月25日	○	○				④	○					○	
議会運営委員会	7月15日		○	○	○			○	○					○
	7月24日		○	○	○			○	○					○
	8月19日		▲	○	○			▲	▲					○
	9月1日		○	○	○			○	①					⑥

○：出席 ▲：欠席（公務） ●：欠席（中の数字：1 傷病・2 出産・3 育児・4 看護・5 介護・6 私用）

常任委員会事務調査継続中！

総務産業常任委員会
『洋上風力発電導入に向けた地域経済
への影響に関する事務調査』

社会文教常任委員会
『江差町における高等学校の在り方に
関する事務調査』

江差町議会第3回定例会 賛否一覧（全員一致の議案を除く）

（凡例：賛成：○ 反対：× 欠席：欠）

議 件 名		増永 一彦	大門 和幸	田畑 豊利	出崎 太郎	西海 谷望	小梅 洋子	室井 正行	小野 寺真	飯田 隆一	打越 東亜夫	塚本 眞	採決 結果
認定第1号～ 認定第10号	令和6年度各会計歳入歳出決算の認定について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
承認第1号	令和7年度江差町一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
承認第2号	令和7年度江差町一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認を求めることについて	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第3号	令和7年度江差町一般会計補正予算（第11号）について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
承認第3号	令和7年度江差町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認を求めることについて	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第1号	江差町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第2号	江差町職員の勤務時間及び休日休暇等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第9号	令和7年度江差町一般会計補正予算（第13号）について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第4号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1号）について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第5号	北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第6号	北海道市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第7号	北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
議案第8号	工事請負契約の締結について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
同意第1号	教育委員会教育長の任命について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
同意第2号	教育委員会委員の任命について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決
発議第1号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決

各種議員研修会に出席してきました！

議員活動のスキルアップや調査研究のため、北海道町村議会議長会及び道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会などが主催する各種研修会に参加してきました。



北海道町村議会議員研修会

- 1 開催月日：7月8日
- 2 開催場所：札幌市
- 3 出席議員：6名
萩原議長、飯田議員
小梅議員、西海谷議員
大門議員、出崎議員



道南林活議連 令和7年度現地研修会

- 1 開催月日：8月4日
- 2 開催場所：厚沢部町
- 3 出席議員：2名
塚本副議長、出崎議員



議会広報研修会

- 1 開催月日：8月19日
- 2 開催場所：札幌市
- 3 出席議員：3名
西海谷議員、大門議員
出崎議員

清掃活動をおこないました ～江差町議会議員会～



第61回江差追分全国大会を前に、9月16日、江差町議会議員会（塚本 眞会長）が、かもめ島えびす浜の清掃活動をおこないました。

江差町を訪れる観光客や追分関係者の皆さんが、気持ちよく江差で過ごして頂きたいとの思いから、実施を始め、今回で7回目となりました。（町長、副町長、教育長にもご参加いただきました。）

栃木県佐野市議会が行政視察で来町

8月5日、「歴史を生かすまちづくり事業について」をテーマに、佐野市議会議員3名が来町されました。

萩原議長により歓迎挨拶の後、町建設水道課都市計画係職員よりいにしえ街道整備当時の取り組み等について説明しました。



臨時会

7月15日に第5回臨時会・7月24日に第6回臨時会が行なわれ、議案について審議し原案どおり可決、閉会しました。

【第5回臨時会】

◎補正予算（令和6年度専決）

◇令和7年度 エゾバカガイ状況探索調査事業
60万円

◎その他

■副町長の選任について

◇出崎 雄司 氏（上野町在住）



■教育委員会教育長の選任について

◇岸田 礼治 氏（陣屋町在住）



【第6回臨時会】

◎補正予算

◇令和7年度（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業
1億4,289万円

《財源内訳》

・国庫支出金	7,345万8千円
・地方債	6,940万円
・一般財源	3万2千円

《事業内容》

・既存施設等解体撤去事業
（開陽丸管理棟解体撤去）



解体撤去予定の開陽丸管理棟

◇令和7年度行政組合分担金（江差町消防団員携帯用投光器整備）
44万8千円

◎その他

■事務調査

◇社会文教常任委員会

江差町における高等学校の在り方に関する事務調査について

◇総務産業常任委員会

洋上風力発電導入に向けた地域経済への影響に関する事務調査について

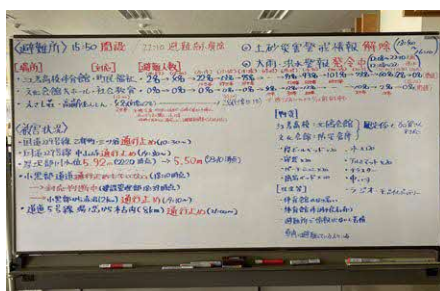
全員協議会を開催しました！

7月15日に第8回、9月3日に第9回の全員協議会が開催され、議員に対し理事者側から下記の内容について説明がありました。

- 第8回全員協議会（7月15日）
 - ・（仮称）道の駅「かもめ島」整備事業について
- 第9回全員協議会（9月3日）
 - ・不適正事務について
 - ・北海道檜山沖洋上風力発電事業について
 - ・令和7年8月19日大雨災害について（※1、※2）
 - ・クマ出没対策について（※3）
 - ・函館バス「江差小砂子線」廃止について



大雨により越水しているおぐろっぺ橋 ※2



大雨災害時のまとめ ※1



電気柵設置の様子 ※3

議会の動き

- 7月1日 ◆議会広報特別委員会
7月8日 ◆北海道町村議会議員研修会（6名出席）
7月14日 ◆議会広報特別委員会
7月15日 ◆議会運営委員会
◆第5回臨時会
◆第8回全員協議会
◆社会文教常任委員会
◆総務産業常任委員会
7月24日 ◆議会運営委員会
◆第6回臨時会
◆社会文教常任委員会
- 8月4日 ◆令和7年度道南林活議連研修会（2名出席）
8月5日 ◆全道林活議連連絡会令和7年度定期総会（塚本議員）
◆栃木県佐野市議会行政視察来町（議長）
8月19日 ◆全道町村議会広報研修会（3名出席）
◆議会運営委員会
8月21日 ◆渡島・檜山町村議会議長連絡会議（議長）
8月28日 ◆社会文教常任委員会
- 9月1日 ◆議会運営委員会
9月3日 ◆第9回全員協議会
◆総務産業常任委員会
9月10日 ◆第3回定例会
◆総務産業常任委員会
9月16日 ◆江差町議会議員会海浜清掃（11名参加）
9月17日 ◆南部松山衛生処理組合臨時会（西海谷議員、大門議員）
9月18日 ◆佐之市法要（議長）
9月21日 ◆江差町追分全国大会決戦会（議長）

みんなの議会 傍聴しませんか

次の定例会は12月です。日程はホームページでお知らせします。

江差町議会本会議は、どなたでも傍聴することができます。

皆様の傍聴をお待ちしております。

議会ホームページをご覧ください

定例会の日程、審議内容の他、平成24年度以降の会議録を閲覧することができます。議会だよりへの掲載は、紙面の都合上、一部省略しております。詳しくはHPにてご確認願います。

（議会HPアドレス）

<https://www.hokkaido-esashi.jp/gikai/gikai.html>



今号の表紙

☆ ちびっこけいさつかん、だいかつやく！

9月25日 道の駅駐車場で日明保育園の園児による啓発活動が行われました。

園児がちびっこ警察官となり、「安全運転お願いします」と呼びかけ、運転者へ啓発グッズを手渡し、江差町の交通安全活動に寄与しました。

尊い生命を守るため「安全運転」を心がけましょう！！



（撮影者：大門 和幸 議会広報特別委員会委員）

議会インターネット配信をご覧ください

YouTube 江差町議会

議会定例会・臨時会を、動画配信サイトYouTube（ユーチューブ）でご視聴いただけます。

1 スマートフォン・タブレットから

- ① 右のQRコードを読み取る
- ② メニューから、動画を選びタップ



2 QRコードが読み取れない・パソコンから

- ① 動画配信サイトYouTubeを検索しサイトに入る。
- ② 検索画面で「江差町議会」と入力し検索する。
- ③ 視聴したい動画を選びクリックする。

議会からのお願い 議会だより取材のため、議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



この用紙は、原材料の一部に道産間伐材を使用しています